第３回　日坂小学校跡地利活用検討委員会

日　　時	令和８年３月 28 日（土）午後７時 00 分～午後９時 00 分
場　　所	ＪＡ掛川市 旧日坂支所

■記録

第３回委員会はワークショップ形式で行いました。次第のうち、参加者が意見交換した箇所を記録として整理します。

次第３ 廃校活用事例視察の感想共有

＜ 跡地利活用と地域のつながり ＞

・地域とコミュニケーションを図り、地域から応援されるような事業者が良いと感じた。
・地域とのコミュニケーションを大事にしながら、利益も出していかなければならないため、よほど覚悟がなければ難しい。
・視察事例では、事業内容や利活用の進行状況を、地域に対して発信していると聞いた。地域に活動を知らせてくれるような事業者であれば、うまく進めてくれるのではないかと感じた。

＜ 運営を継続するためのモチベーション ＞

・視察事例では、「跡地活用に関わってみたい」、もしくは「地域のコミュニケーションの場を継続したい」等のモチベーションから施設が運営されていた。運営に携わり、活動を継続していくためには、まずは関わる人のモチベーションが湧くということがなければ始まらないと感じた。

＜ 運営体制 ＞

・どのような運営体制であっても、従業員や他団体との協力のもと維持管理・運営をしており、マンパワーが必要であると感じた。

＜ 運営上のポイント ＞

・口コミやイベント参加等をきっかけとしてテナント賃貸につながったと聞き、横のつながりをつくり、生かすことが大切だと感じた。

＜ 施設の維持管理 ＞

・熱意だけで運営していくことは難しく、施設の維持管理費や更新について現実的に考えなければならない。
・施設の老朽化が進んでいくため、維持管理等について長期的な視点で考えて、今後の使い方を検討していく必要がある。

次第５ ワークショップ

Ａグループ

■テーマ１　活用する主体について

活用主体	意見
地　　元	・日坂地域生涯学習センターは優先的に使いたい。 ・日坂地域生涯学習センターを地元で使う場合、駐車場の確保が課題である。 ・選挙時の学校利用も検討課題である。

☑基本的には民間事業者に活用してほしい
地域に開かれた場として、にぎわい創出、交流創出等、地域に貢献してくれる企業が望ましい

■テーマ２　地元の跡地利用について

活用主体	エリア	意見
民間事業者	校舎	・基本的には民間事業者が活用し、地元は必要なときに借りる ・可能であれば、校舎にアトリエ、ワークショップスペースとして使用可能な部屋があると良い
	体育館	・基本的には民間事業者が活用し、地元は必要なときに借りる
	グラウンド	・年１回程度、近隣地でマルシェを開催する時に駐車場として利用させてほしい
地　　元	生涯学習センター	・生涯学習センターに加えて、センター利用者用に学校駐車場を地元で利用したい
	学校駐車場	
―	プール	（意見なし）

☑校舎・体育館・グラウンド ⇒ 民間事業者が活用する
※地元のイベント時など臨時借用希望
☑生涯学習センター・学校駐車場 ⇒ 地元で利用する

Ｂグループ

■テーマ１　活用する主体について

活用主体	意見
民間事業者	・民間事業者に一括で使ってもらいたい ・民間事業者が運営する場合、地元が借りるときは「地元料金」のような割引があると嬉しい
地　　元	・地元で維持管理することは難しい

☑基本的には民間事業者に活用してほしい
地元とのコミュニケーションを大切にする事業者に入ってほしい

■テーマ２　地元の跡地利用について

活用主体	エリア	意見
民間事業者	校舎	・基本的には民間事業者が活用し、地元は必要なときに借りる ・防災倉庫がほしい（既設継続でも移設でも可） ▼使い方のイメージ 雇用創出につながる事業、個人事業主にテナント貸し、宿場を生かした交流拠点、自転車利用者の休憩所・滞在場所、デイサービス、教育事業（特別支援）、職業訓練 ▼条件 現在の道路状況でも対応可能な事業内容（要渋滞対策）、地元の企業を盛り上げてほしい
	体育館	・広域避難所としての機能を残してほしい
	グラウンド	・広域避難所としての機能を残してほしい ・motto nitto（年１回）、日坂宿駕籠駅伝（年１回）開催時には駐車場として利用したい
地　　元	生涯学習センター 学校駐車場	・生涯学習センター＋学校駐車場を地元で利用したい（会合時に駐車場が混雑するため）
（条件次第で） 地　　元	プール	・可能であればプールを取壊し、駐車場にしたい
	給食棟	・お茶を生かした交流の場として活用したい（賃料が懸念） ・災害物資の保管庫

☑校 舎・体 育 館・グラウンド ⇒ 民間事業者が活用する
※避難所機能は維持
※地元のイベント時など臨時借用希望
☑生涯学習センター・学校駐車場 ⇒ 地元で利用する
☑給食棟 ⇒ 条件によっては地元で利用したい

まとめ

■テーマ１　活用する主体について

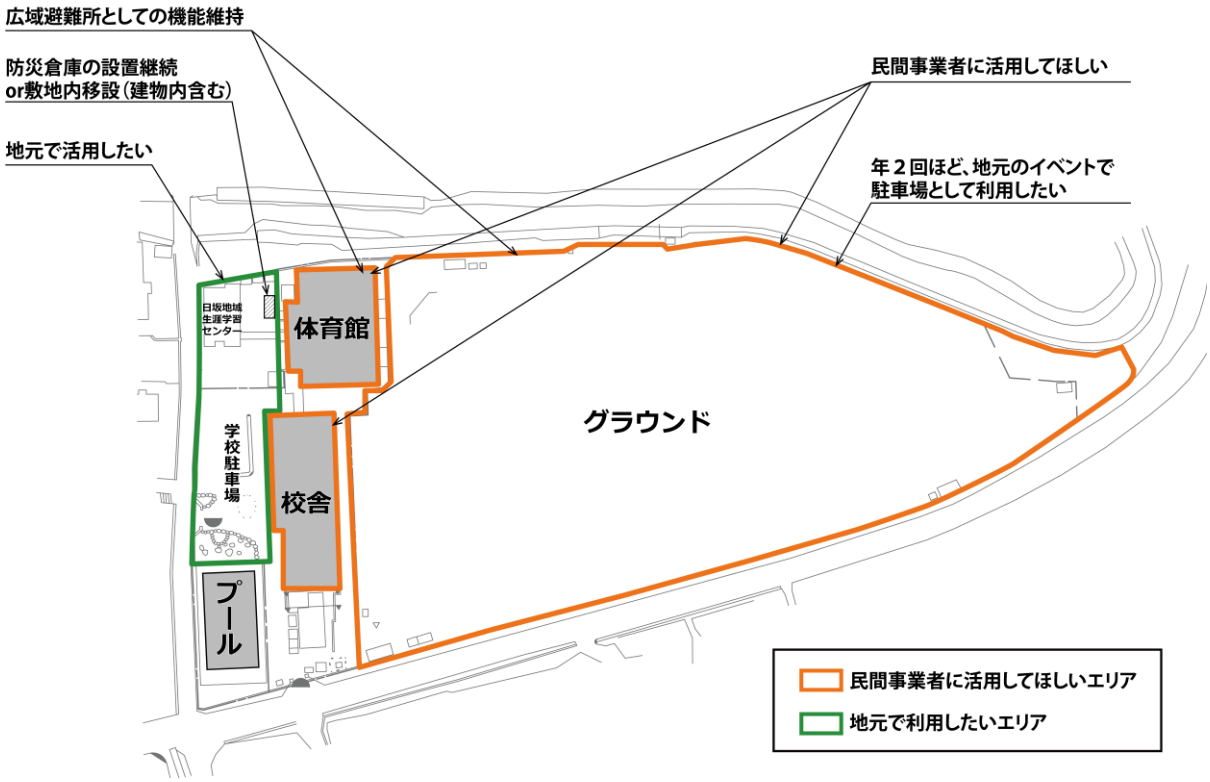
・２グループとも、「民間事業者に参入してほしい」という点は共通しており、そのうえで、Ａグループでは「地域に開かれた場として、にぎわい創出や交流創出につなげてくれる企業が望ましい」、Ｂグループでは、「地域とコミュニケーションをとる事業者に入ってほしい」との意見があった。

民間事業者を主体とした活用を検討する。
※　特に、「地元との対話を大切にしながら跡地活用を行える民間事業者」であると望ましい

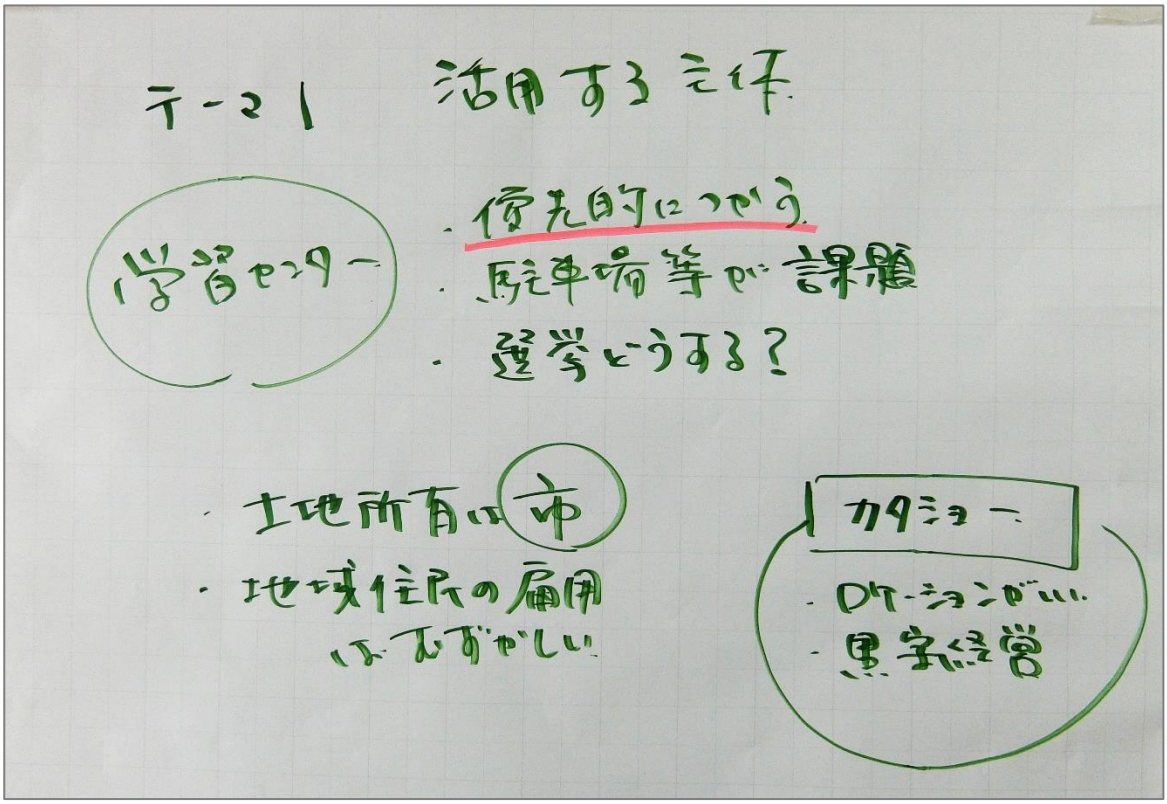
■テーマ２　地元の跡地利用について

・２グループ共通で、生涯学習センター＋学校駐車場を地元で使いたいとの意見があった。そのほかのエリアについては、基本的に民間事業者が主体となり運営し、地元で利用したい場合は民間事業者から一時的に借りるという方向が望ましいとの意見であり、現段階で利用したい特定の教室などは特に挙がらなかった。
・体育館、グラウンドは広域避難所としての機能は残してほしいと意見が出ていた。
・グラウンドは、イベント時（年２回程度）に駐車場として利用したいと意見が出ていた。

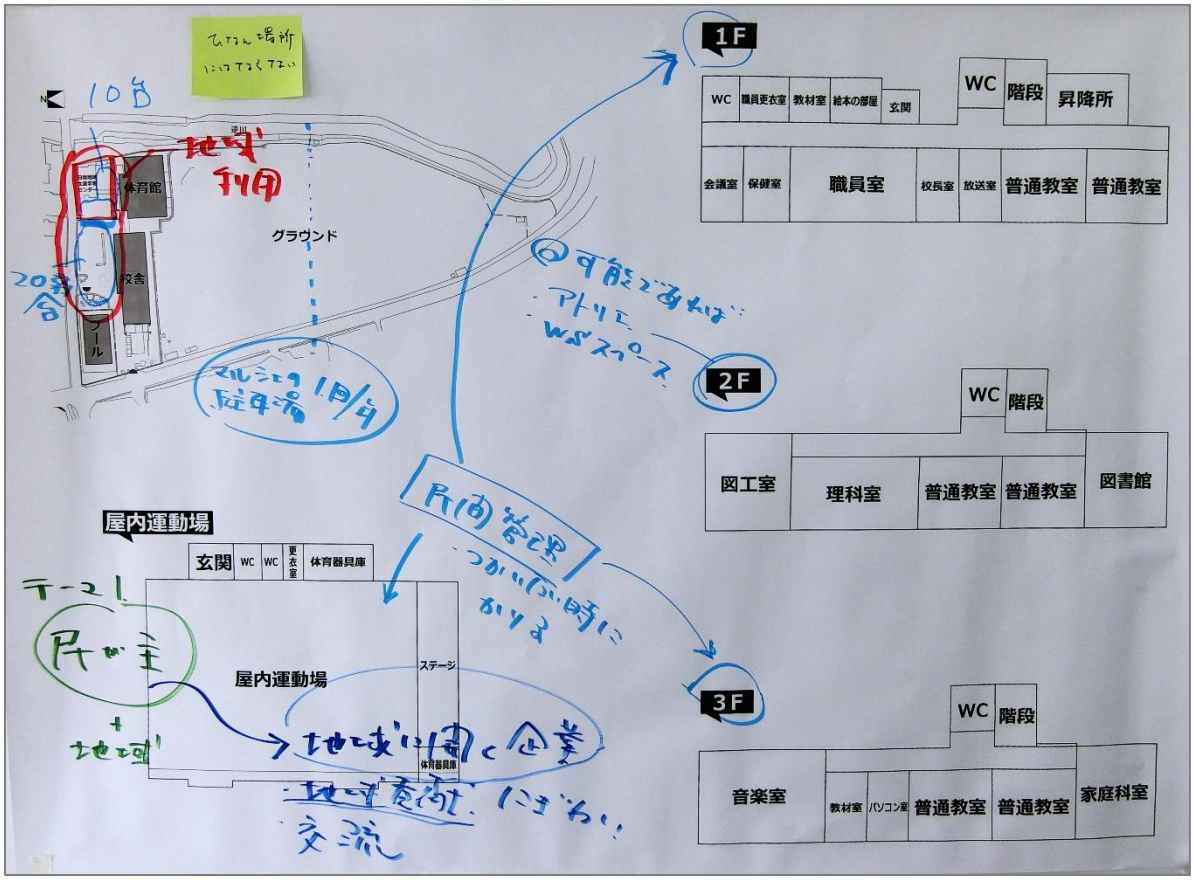
☑校 舎・体 育 館・グラウンド ⇒ 民間事業者が活用する
※避難所機能は維持
※地元のイベント（年２回）は臨時借用希望
☑生涯学習センター・学校駐車場 ⇒ 地元で利用する



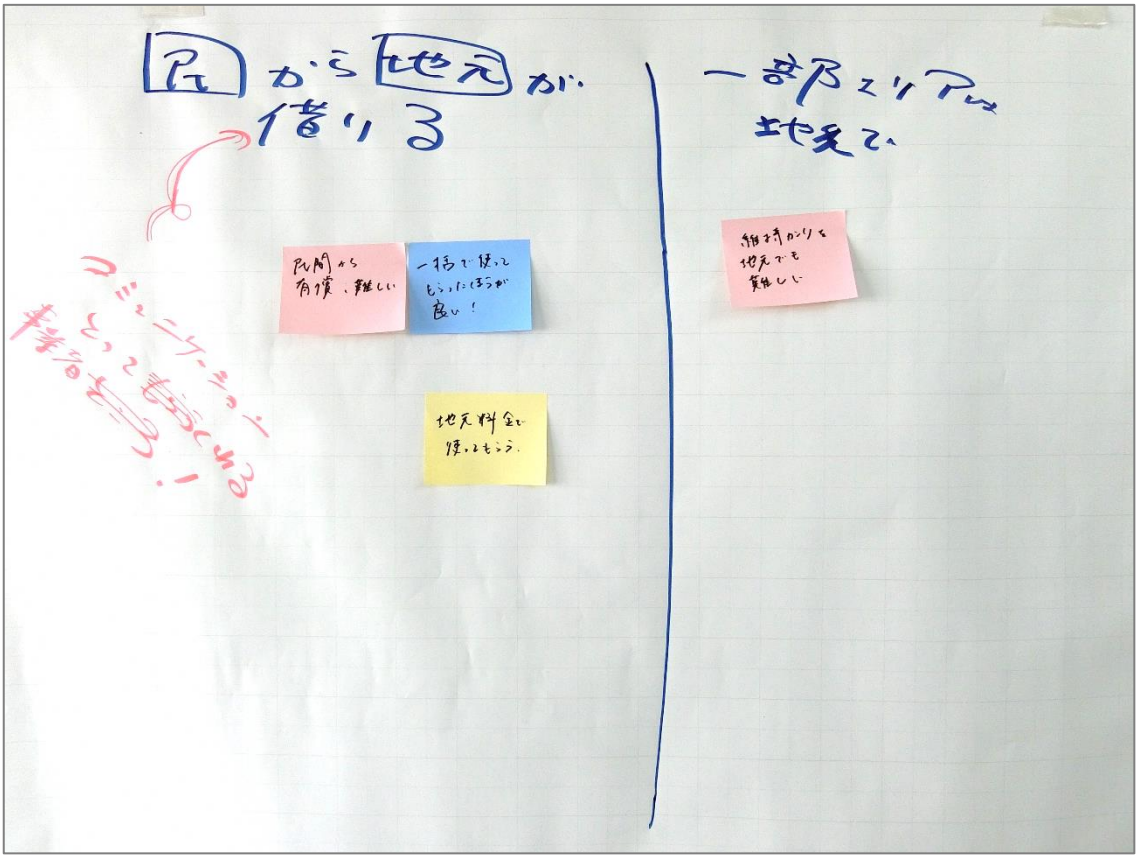
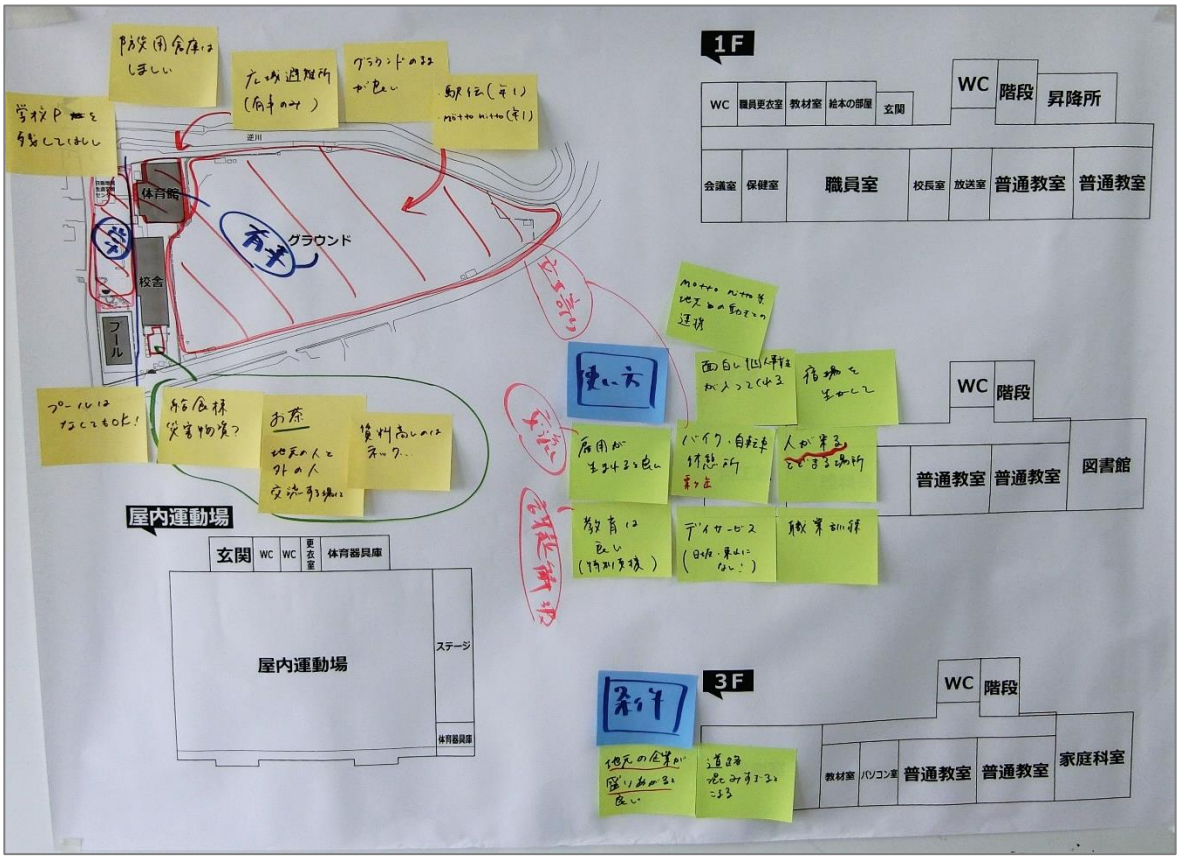
▼Ａグループ模造紙（テーマ１）



▼Ａグループ模造紙（テーマ２）



▼Ｂグループ模造紙（テーマ１）



▼Ｂグループ模造紙（テーマ２）